

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 11 月 17 日(2023.11.17)

【公開番号】特開 2023-120251(P2023-120251A)
【公開日】令和 5 年 8 月 29 日(2023.8.29)
【年通号数】公開公報(特許)2023-162
【出願番号】特願 2023-94667(P2023-94667)
【国際特許分類】

G 0 2 B 27/02(2006.01)

10

G 0 2 B 5/18(2006.01)

【F I】

G 0 2 B 27/02 Z

G 0 2 B 5/18

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 11 月 8 日(2023.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を視認者の眼に投影するための接眼レンズであって、前記接眼レンズは、
第 1 の側方平面内に位置付けられた第 1 の平面導波管であって、前記第 1 の平面導波管は、
それに光学的に結合された第 1 の内部結合要素を備え、前記第 1 の内部結合要素は、第
1 の波長に中心を置かれた第 1 の波長範囲における画像光を回折するように構成されてい
る、第 1 の平面導波管と、

前記第 1 の側方平面に垂直方向に隣接した第 2 の側方平面内に位置付けられた第 2 の平面
導波管であって、前記第 2 の平面導波管は、それに光学的に結合された第 2 の内部結合要
素を備え、前記第 2 の内部結合要素は、前記第 1 の波長とは異なる第 2 の波長に中心を置
かれた第 2 の波長範囲における画像光を回折するように構成されている、第 2 の平面導波
管と、

30

前記第 1 の内部結合要素と側方に整列して前記第 1 の平面導波管と前記第 2 の平面導波管
との間に位置付けられた第 1 の光学要素であって、前記第 1 の光学要素は、前記第 1 の波
長範囲における画像光を反射するように構成されている、第 1 の光学要素と
を備える、接眼レンズ。

【請求項 2】

前記第 1 の平面導波管は、第 1 の表面と、前記第 1 の表面と反対の第 2 の表面とを備え、
前記第 2 の平面導波管は、第 1 の表面と、前記第 1 の表面と反対の第 2 の表面とを備え、
前記第 2 の平面導波管の前記第 1 の表面は、前記第 1 の平面導波管の前記第 2 の表面に面
している、請求項 1 に記載の接眼レンズ。

40

【請求項 3】

前記第 1 の内部結合要素は、前記第 2 の平面導波管の前記第 1 の表面に隣接した前記第 1
の平面導波管の前記第 2 の表面上に配置されている、請求項 2 に記載の接眼レンズ。

【請求項 4】

前記第 2 の内部結合要素と側方に整列し、前記第 2 の平面導波管の前記第 2 の表面に隣接
して位置付けられた第 2 の光学要素をさらに備え、前記第 2 の光学要素は、前記第 2 の波
長範囲における画像光を反射するように構成されている、請求項 2 に記載の接眼レンズ。

50

【請求項 5】

前記第 2 の内部結合要素は、前記第 1 の内部結合要素から側方にオフセットされて位置付けられている、請求項 4 に記載の接眼レンズ。

【請求項 6】

前記第 1 の光学要素は、前記第 2 の波長範囲における画像光を反射するようにさらに構成されている、請求項 5 に記載の接眼レンズ。

【請求項 7】

前記第 2 の側方平面に垂直方向に隣接した第 3 の側方平面内に位置付けられた第 3 の平面導波管であって、前記第 3 の平面導波管は、それに結合された第 3 の内部結合要素を備え、前記第 3 の内部結合要素は、前記第 1 の波長および前記第 2 の波長とは異なる第 3 の波長に中心を置かれた第 3 の波長範囲における画像光を回折するように構成されている、第 3 の平面導波管をさらに備える、請求項 4 に記載の接眼レンズ。

10

【請求項 8】

前記第 2 の内部結合要素は、前記第 3 の内部結合要素と側方に整列して位置付けられている、請求項 7 に記載の接眼レンズ。

【請求項 9】

前記第 2 の光学要素は、約 90 % より大きい前記第 2 の波長範囲における反射率値を有するように構成されている、請求項 7 に記載の接眼レンズ。

【請求項 10】

前記第 2 の光学要素は、約 90 % より大きい前記第 3 の波長範囲における透過率値を有するようにさらに構成されている、請求項 9 に記載の接眼レンズ。

20

【請求項 11】

前記第 3 の内部結合要素と側方に整列して位置付けられた第 3 の光学要素をさらに備え、前記第 3 の光学要素は、前記第 3 の波長範囲における画像光を反射するように構成されている、請求項 9 に記載の接眼レンズ。

【請求項 12】

前記第 3 の光学要素は、前記第 2 の波長範囲における画像光を反射するようにさらに構成されている、請求項 11 に記載の接眼レンズ。

30

40

50